



The Knights

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
URL : www.knights.co.jp

アスベスト対策をまとめた資料を作成 国交省

国土交通省は平成18年4月10日までに、アスベスト対策を取りまとめた資料「国土交通省におけるアスベスト対策の推進」を作成しました。

この資料は、アスベスト対策の進捗状況を項目ごと、部局ごとに具体的に示してあります。(1)アスベスト問題の経緯、(2)アスベスト問題に対するこれまでの対応として、吹付けアスベスト等の使用実態把握と除去の推進(大気汚染防止法改正、地方財政法改正、建築基準法改正、廃棄物処理法改正の概要などの関係政省令整備)・解体時のアスベスト飛散防止の徹底(他省庁と連携した飛散危険性判定方法の検討など、建築物解体時の飛散防止措置の更なる徹底)・国民の有する不安への対応(室内空气中のアスベスト繊維濃度指標の検討)・隙間のない健康被害者の救済、(3)国土交通省の今後のアスベスト対策の推進(吹き付けアスベスト除去に関する支援制度)など掲載されています。

資料 2006年4月10日付 国土交通省 HP
環境分析箇所 市川雅俊

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

1. 建設汚泥再生利用、適正処理推進報告書 国交省
2. ヒドラジン及びその塩並びにヒドラジノー水和物による健康障害を防止するための指針
3. 2-ブテナールによる健康障害を防止するための指針
4. 製品含有化学物質の情報伝達に関する基本指針
5. 食品中の残留農薬検査結果 厚生労働省
6. 水濁法に基づく「立入検査マニュアル策定の手引き」
7. 優先的にリスク管理を行うべき食品中有害化学物質
8. 「資源有効利用促進法」の基本方針改定 経産省
9. 子供用アクセサリー類の鉛含有量に関する試買調査結果
10. GHSに基づく化学物質の危険有害性分類結果
11. 水生生物保全を考慮した亜鉛の一律排水強化提言

VOCの排出抑制に係る自主的取組 のあり方について 中環審

環境省の中央環境審議会大気環境部会の揮発性有機化合物(以下VOC)排出抑制専門委員会がVOC排出抑制の自主的取組みの方向性を示す報告書をまとめました。

今回の報告書は、方向性が固まっていない事業者の自主的取組みの実施方法について、同専門委員会の意見を集約したものです。主な内容として以下のことが提案されています。

- ① 業種・業態ごとに自主排出抑制対策のマニュアルを整備し、適切な排出抑制手法に関する情報共有を進めること
- ② 自主排出削減計画・指針の中に、計画の目的・期間・削減目標・対策の内容・目標達成状況の評価などを含めること
- ③ 自主的取組みを行った主体が、VOC削減状況、計画達成度の自己評価結果を含む報告を作成・公表すること
- ④ 報告に対する第三者評価が実施されることが望ましいこと
- ⑤ 国が自主的取組み状況の把握・評価を行うこと
- ⑥ 国が取組み実施業界・事業者への支援、及び未対応業界・事業所への参加促進を行うこと
- ⑦ 地方公共団体のモニタリングデータをもとに、排出抑制対策の効果把握のための大気環境モニタリングを実施すること

当社では2006年1月から、揮発性有機化合物の分析を開始しております。VOC削減の評価にいかがでしょうか。また、VOC排出抑制制度の詳細につきましては、当社発行のザ・ナイツレポートで解説しています。

<http://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR05006.pdf>

資料 2006年4月14日付 EIC ネット
2006年4月14日付 環境省報道発表資料

機器分析箇所 木村俊



今すぐ、結果が知りたい！と思った事ありませんか？ 業界初新サービス、しかも無料！

「あなたの分析室Webシステム」 過去データから最新の分析結果、分析の進捗状況まであなたのパソコンからいつでも好きなときにご確認いただけます。まずは、お問合せください。